

いっしょいっしょ

第80号

令和7年10月
発行：依田窪老人保健施設
広報編集委員会
〒386-0603
小県郡長和町古町 3365-5
TEL：0268-68-0281
FAX：0268-68-0283

依田窪老人保健施設 検索



敬老会を開催しました

9月26日に入所されているみなさんにお集まりいただき、敬老会を開催しました。新型コロナウイルスの影響で入所全体での開催は久しぶりとなりました。当日は白寿、紀寿に該当する方には城下施設長より慶祝状が贈られました。その他、みなさんで「北国の春」等の歌を歌ったり、城下施設長らのバンド演奏を見たり、にぎやかな敬老会になりました。当日の様子を写真でお伝えします！



令和6年度 依田窪老人保健施設特別会計決算

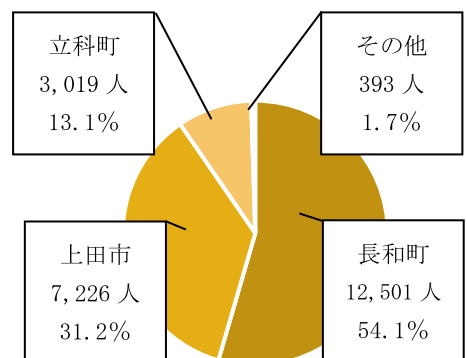
依田窪医療福祉事務組合議会9月定例会が9月30日に開かれ、令和6年度依田窪老人保健施設特別会計決算が認定されました。

令和6年度収入は、前年度と比較して一般入所の利用者数は減少したものの、リハビリ等の加算取得に取り組んだ結果、増収となりました。また、通所リハビリテーションセンターでは前年度より利用者が増えたことで増収となりました。

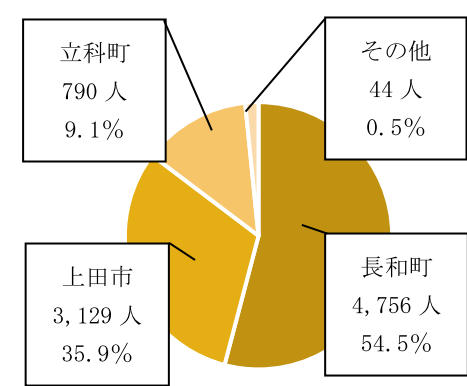
支出は、消耗器具備品費において長野県の介護テクノロジー定着支援事業を活用して、利用者の居室に設置する見守りセンサー等を購入したことで前年度と比較して支出額が増加しました。

歳入歳出の差し引きについては、職員一丸となって経費の削減に努め、また

依田窪医療福祉事務組合の構成市町である長和町・上田市からの分担金のうち、運営費分を増額していただいたこと等により黒字決算となりました。



市町別延べ入所者の状況



市町別延べ通所者の状況

歳入歳出

歳入総額	615,995千円
歳出総額	581,395千円
差引残額	34,600千円

主な歳入

施設入所サービス収入	232,803千円
居宅サービス収入 (短期入所・通所リハビリ)	150,274千円
市町分担金(起償償還金・運営費補助)	149,524千円

主な歳出

給与費	375,270千円
材料費(医薬・介護・給食等)	32,139千円
経費(消耗品費・光熱水費等)	69,550千円
委託金(保守点検・清掃等)	41,104千円
起償償還金(既存棟・新棟建設)	62,519千円

通所リハビリテーションセンターは、比較的自立度が高く入浴やリハビリを目的に利用されている方が多い施設です。職員は皆様が楽しく過ごせるようなレクリエーションや課題の提供などを行っています。また、楽しく過ごしていただく他に、安全に過ごしていただくための環境整備にも努めています。



安全に過ごしてらうために
私たちができること

通所リハビリテーションセンター
介護職員 松尾 清美

ヒヤリハットの重要性

安全に過ごしていただくために「ヒヤリハット」の検証は不可欠です。ヒヤリハットとは、幸い重大な事故に至らなかったものの、事故に直結しているもおかしくない出来事のことを指します。例えば、「歩行時にふらついた、車いすから落ちそうになった」、「他者の薬を手にとっていた」、「食事の姿勢が悪くむせていた」等の事例が考えられます。

このように「ヒヤリ」「ハッ」とした状況や出来事に遭遇した場合、職員間でその都度情報共有を行い、原因の分析や対策を検討します。その上で職員一人ひとりが日常に潜む危険への感度を高め、危険を未然に察知し、リスクの低減を図ることを心がけています。

通いたくなる施設

送迎に関しても安心して通っていただけるよう、出来る限り身体状況に応じたスタイルで送迎したいと考えております。また、ご家族とは、ご利用者送迎時の会話や個別の連絡ノートを通じてその日の体調等を確認しています。世間話や何気ない会話からご利用者の変化に気付く事があります。些細なことでもお話いただけるような信頼関係を築くため、ご家族とのコミュニケーションも大切にしています。

今後もご利用者の状態を把握し、安全に楽しく過ごせるような関わり方を大切にして、「通いたくなる施設」であり続けるため日々の業務に邁進してまいります。ぜひ、いこいの通所リハビリテーションセンターをご利用下さい。

依田窪南部中学校2年生 職場体験



2年1組 城内 香穂さん

「職場体験」

職場体験を通して印象に残っていることは2つあります。1つ目は利用者の皆さんと折り紙をしたことです。ある行事のために折り紙で作品を作りました。私がいくつか作ると利用者の皆さんから「上手いね」や「器用だね」と言われたので嬉しかったです。午後には白い画用紙二枚に折り紙で作品を作って貼りました。利用者の皆さんと協力していい作品ができたので良かったです。やっていくうちに楽しくて気がつけば2時間近くやっていました。利用者の皆さんと会話をしながら楽しくできたので良かったです。2つ目は職場で働いている皆さんの姿です。職場で働いている皆さんはお互いの仲が良く笑顔が多く見られました。利用者さんともお話をしているとき笑顔で話しかけていてすごくいいなと思いました。この職場は笑顔が溢れていて良かったですし、働いている皆さんもかっこよかったです。私もこんな職場で働きたいと思いました。この3日間を通して貴重な時間を過ごせました。

「職場体験で学んだこと」

私が、依田窪老人保健施設いこいで学んだことは、3つあります。1つ目は、大きな声で挨拶やコミュニケーションを取ることです。利用者さんに大きな声で挨拶をすることで会話ははずんでいき、コミュニケーションが取りやすくなったからです。2つ目は、この仕事を通して誰になにを届けているかです。この仕事は利用者さんやその家族に笑顔を届けていると思います。理由は、利用者さんが笑顔にあふれていたからです。3つ目は、仕事をする事への大切さです。仕事をすればお金を得ることができけれど、楽しく仕事をしなくちゃ長くは続かないなと思いました



2年2組 金子 綾那さん

「寄付 お礼

次の方から車いすをご寄付いただきました。
略儀ながら紙上を持ちまして、厚くお礼申し上げます。



長和町古町

笹沢 弘子様